2026 年 11 月 4 日

2026 年度「品質月間」について

ENEOS ホールディングスは、毎年 11 月を「品質月間」と定め、ENEOS グループ各社および協力会社（以下、各社）とともに、さまざまな品質向上活動に取り組んでおります。今年度は、「今こそみんなで共創しよう！未来を拓く品質の力」をテーマに、下記のとおり実施しますので、お知らせいたします。

記

1.　社長メッセージの発信

品質月間の開始にあたり、社長から各社従業員に対してメッセージを発信し、積極的な取り組みを呼びかけます。

＜社長メッセージ＞

日頃より、ENEOS グループ各社ならびに協力会社の皆様には、それぞれの職場で品質の維持・向上に真摯に取り組んでいただいていることに、心より感謝申し上げます。

ENEOS グループは、M&A や事業提携を通じて事業領域や活動地域を拡大し、グローバル展開を加速しています。このような環境変化の中で、お客様や社会からの信頼を確保し続けるためには、サプライチェーンに携わる全ての皆さんが「お客様本位」の考え方のもと、グループ全体で品質に対する考え方と行動を共有し、実践していくことがこれまで以上に求められています。

そのためには、ENEOS グループ全体で、品質に関する取り組みが確実に実行され、その実効性を確保していく必要があります。制度やルールは、整えるだけで確実に守られるものではありません。品質マネジメントシステムをはじめとする仕組みを一人ひとりが確実に実行し、その実効性を継続的に確認・改善していくことが重要です。「信頼しているから大丈夫」で終わらせず、「なぜ大丈夫と言えるのか」を自ら確認し、関係者とともに確実に検証してください。ルールからの逸脱や誤りが起こり得ることを前提に、検証を徹底する姿勢を組織全体に根づかせていくことが大切です。

また、日々の業務において、リスクを的確に把握・評価し、低減に向けた対策を講じるリスクマネジメントも欠かせません。リスクは、事象が発生する「確率」と、発生した場合の「影響度」の両面から評価するものです。発生確率を下げるために何ができるか、発生時の影響を最小限に抑えるには何が必要かを考えて対策を実行し、その有効性を確認することが重要です。異常や違和感を覚えた際には、ためらわずに共有し、速やかに是正してください。

本年の品質月間テーマは、「今こそみんなで共創しよう！未来を拓く品質の力」です。品質は特定の部門だけで実現できるものではなく、サプライチェーン全体の連携によって支えられています。品質月間を機に、自らの業務において出来ることを一つでも具体化し、品質リスクの低減と継続的な改善に向けて行動してください。

ENEOS グループ一丸となって、お客様と社会から信頼され続ける品質を実現し、新たな価値の創出につなげていきましょう。

2.　e ラーニングの実施

品質に関する基本から、他社を含めた品質に関するトラブル事例や ENEOS グループにおける取り組み事例の紹介など、品質の重要性を確認できる内容の e ラーニングを実施します。

3.　各拠点の独自活動

各活動拠点において、品質トラブル初期対応訓練、講習会・勉強会、スローガンの募集・表彰など、独自に工夫を凝らした取り組みを実施します。

以　上

ENEOSホールディングス株式会社
広報部 メディアリレーショングループ　〒100-8161 東京都千代田区大手町一丁目 1 番 2 号 pr@eneos.com